美山鍾乳洞（八幡）恋人の聖地に

NPO法人 地域活性化支援センター認定

郡上市八幡町の美山鍾乳洞が「プロポーズにふさわしいロマンチックなスポット」として「恋人の聖地サテライト」に選ばれた。NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が認定する「聖地」は全国に二百カ所近くあり、県内では伊吹山ドライブウェイに次いで二例目という。

出口の山頂に新設された「しあわせの鐘」＝いずれも郡上市八幡町で

県内2例目

美山鍾乳洞は一九六五（昭和四十）年ごろ百六十㍍、南北百三十㍍の範囲に上下六段に掘り進められた。深さ八十㍍、東西に始まった岐阜大の調査を経て、六八年に発見。ホールやトンネルがある。

六九年に市天然記念物に指定され、同年に郡上八幡大鍾乳洞として開業した。最近では若いカップルが多く訪れている。

幻想的な美山鍾乳洞の内部

専門ガイドが案内するケイビング（洞窟探検）が楽しめ、食品サンプルの製作体験や工房見学もできる。問美山鍾乳洞＝電0575（68）2321

鍾乳洞の出口は標高六二〇㍍の山頂。御嶽山や北アルプスの山々を眺めながら、恋人たちに鳴らしてもらおうと「しあわせの鐘」を四月に新設した。ここから愛の言葉を叫ぶと、こだまが返ってきやすいスポットとなっている。

（早川昌幸）